

## 西部工業団地に 三光化成の進出が決定



▲県庁での調印式にのぞむ天満祥典市長

県営三原西部工業団地の惣定地区（沼田西町惣定）にプラスチック部品製造販売の三光化成(株)が新工場を建設することが決まり、先月12日に県庁で天満祥典市長をはじめ、湯崎英彦県知事、同社の細川貴志社長が出席し、立地協定の調印式が行われました。

新工場は、来年4月に着工、10月の操業開始をめざしています。敷地面積約1万1,600平方メートルに、約10億円かけて建設します。従業員は当初20〜30人程度を見込んでいますが、将来的には50〜100人程度に増員する計画で、その多くを現地採用する予定としています。

平成8年に完成した同工業団地には近年、中国紙工業(株)や(株)サラダクラブ、

高砂香料工業(株)が相次いで立地しました。今回の進出は6社目で、分譲率は91.6%となりました。

### 商工振興課

☎0848・67・6013

## 交通死亡事故 多発警報を発令

市は、5月3日〜23日の21日間に市内で3件の交通死亡事故が発生し、4人が亡くなったことを受け、5月25日〜6月3日の10日間、交通死亡事故多発警報を発令しました。

市は30日以内に3件の交通死亡事故が発生した場合、多発警報を発令しています。昨年5月、6年ぶりに発令しましたが、今年1月、5月と相次いで



▲市や警察による現場検証のようす(八坂町)

発令しました。市内では今年に入って7件の交通死亡事故が発生し、すでに昨年1年間の6件を上回っています。

市民の皆さんは、①交通ルールとマナーの遵守②車と比較して弱い立場にある高齢者・子ども・障害者などへの思いやり③シートベルトの装着・夜間の反射材用品の着用、などに引き続き留意し、交通事故に遭わないようにしてください。

●11日(土)〜20日(月)は広島県夏の交通安全運動です

交通ルールとマナーを守り、安全確認を十分行ないましょう。

### 運動の重点

- ・高齢者の交通事故防止
- ・自転車の安全利用の推進
- ・飲酒運転の根絶

### 【交通安全講習会】

三原警察署では、交通事故防止のため、交通安全講習を実施しています。内容 子どもや高齢者の交通事故防止、自転車の安全利用など  
対象 参加者10人以上の町内会や自治会など

※会場の確保や準備は利用団体で行なってください。

問い合わせ先 三原警察署交通課(☎0848・67・0110)

### 生活環境課

☎0848・67・6179

## 危険物災害を想定した 消防訓練を実施



▲危険物災害を想定して訓練しました

市消防署は先月15日、皆実四丁目のガソリンスタンドで、事業者との合同訓練を実施し、危険物災害発生時の事業者と消防署との連携体制などを確認しました。

訓練は、給油時に静電気の火花がガソリンに引火した想定で実施。従業員が初期消火と火傷を負った利用者の救護を行ない、消防隊は出火車両の消火や周囲に漏れた油の処理をしました。

訓練に参加した事業所長の山本宏さんは「口頃から危険物の取り扱いには注意しているが、万が一の事故に備え、もっと安全意識を高めたい」と語りました。

消防署では、事業所と連携し、危険物災害の発生防止、災害への対応力向上に努めていきます。

### 消防本部消防課

☎0848・64・5928